



愛称「マナポー」

college news

カレッジだより

～学びから 夢が生まれる道民カレッジ～

2009 Aug.

vol. 16

せたな町の生涯学習

～「ほっかいどう学」出前講座から～

□ 道民カレッジ「ほっかいどう学」出前講座を終えて □

三浦 修 (せたな町教育委員会)

本町は、渡島半島北西部を縫い日本海に注ぐ後志利別川により地勢形成された地に蝦夷地が北海道と改称された明治2年(1869)に久遠郡、瀬棚郡、太櫓郡として誕生した各町が、その後幾多の統合・合併を経、平成17年(2005)9月1日に旧瀬棚町・大成町・北檜山町が合併し、「せたな町」となって新たな歴史を刻み始めている。

豊かな人間性と文化を育むため「いつでも、どこでも、誰もが学習することのできる」まちづくりを目標に、生涯学習・文化活動の拠点整備、強化や地域活動・学び合いのネットワーク構築に取り組んでいる。

多くの文化活動団体の一つに「北檜山歴史散歩の会」(代表:桜庭 博、会員数35)があり、年間を通して町内外へ出向き実地視察研修などの自主的活動を積み重ねています。

今回の出前講座実施に向け、桜庭氏が積極的に関わり、その熱意が実現したものであり、町教育委員会が仲立ちとなり、開催の運びとなった。

テーマは「後志利別川の地勢形成の歴史を探る～氷河期から現在までの生き立ち」とし、アースサイエンス株式会社代表取締役社長(元北海道立地質研究所地質部長)岡 孝雄氏をお招きし、渡島半島北部の地形と地質(500万年地史絵巻)、後志利別川低地の地下のようす(沖積層)、豊岡6遺跡、せたな2万年史の内容で画像と手作りの図絵を駆使した懇切簡明な講演に講師の配慮が窺われ、地球の誕生から地殻変動の歴史や〇〇〇万年という時のスケールの大きさを感じ取り、先人が自分たちが生業の拠点としてきた自然環境を見つめ直す機会とすることができたことが本講座の大きな成果であった。

現地学習(豊岡6遺跡)も幸い好天に恵まれ、岡講師の明解な説明により、参加者もふるさとの太古の歩みと先住人の生活にも思いを馳せたようです。

函館市をはじめ道南各町、遠くは北見市からのカレッジ生、せたな町高齢者大学生、関係機関の方々を含め79名の参加者があり、質量共に盛会りに終えることができました。

本講座は2年継続事業であり、次年度開催内容の構想プランも温められていますが、より多くの参加者を募り、豊かで活力あるふるさとせたな町生涯学習推進の一助としたいものである。



道民カレッジの現状

(平成21年7月31日現在)

道民が、いつでも、どこでも、学びたい時に学ぶことができる「道民カレッジ」は、今年で9年目を迎えました。ここで道民カレッジの現在の状況をお知らせします。

◎学 生 数 23,244人 (男性 10,093人 女性 13,151人)

◎管内別学生数

管 内	石 狩	渡 島	檜 山	後 志	空 知	上 川	留 萌
受 講 生	8,359人	1,073人	1,013人	1,315人	1,021人	2,960人	771人
管 内	宗 谷	網 走	胆 振	日 高	十 勝	釧 路	根 室
受 講 生	742人	1,483人	704人	1,201人	762人	1,068人	772人

◎称号取得者

学 士	修 士	博 士	学長奨励賞(1,000単位)	学長奨励賞(2,000単位)
339人	207人	153人	24人	3人

◎連携講座数

平成21年度前期	平成20年度
1,225	2,117

お知らせ

「ほっかいどう学」大学放送講座は、いつでも視聴できます。

主催講座の大学放送講座は、道内8大学の参加のもと、HBC北海道放送で放送されます。また、インターネット放送は、平成21年10月12日から平成22年3月31日まで開設しております。市町村の図書館等で設置していますパソコンから何時でもご覧になれます。

①HBC 北海道放送

ほっかいどう学BB <http://manabi.hotnet.co.jp>

HBCが北海道総合通信網株式会社(HOTnet)と共同制作したインターネット動画サイトです。

②放送ビデオの活用と貸し出し方法

「大学放送講座」放送DVDを道内各市町村と高等学校へ貸し出す予定です。(貸し出しは、公的機関への貸し出しとなります。)

「大学放送講座」終了後、1月～翌年9月末までを予定しています。

③情報交流広場

かでの2・7ビル9階ビデオレファレンスコーナーでも、大学放送講座のDVDを視聴できます。(1月中旬～翌年9月末までの予定)

講座内容

放送日時	大学名 講師名	テーマ
第1回 再放送 10月3日(土) 10月9日(金)	北海道医療大学 西 基 教授	歯磨きで医療費ダウン ～鹿追町の健康計画～
第2回 再放送 10月10日(土) 10月16日(金)	北海道教育大学 小栗 祐美 教授	江戸のリアリズム ～蠣崎波響とその時代～
第3回 再放送 10月17日(土) 10月23日(金)	北海道大学 川初 清典 教授	北海道らしい健康運動 ～新しいウォーキングを考える～
第4回 再放送 10月24日(土) 10月30日(金)	東京農業大学 塩本 明弘 教授	北海道と温暖化 ～サロマ湖の水質への影響～
第5回 再放送 10月31日(土) 11月6日(金)	旭川大学 松浦 智和 助教	すべての人々に健康と幸福を ～「コミュニティ福祉」の実現をめざして～
第6回 再放送 11月7日(土) 11月13日(金)	北海学園大学 菅原 秀幸 教授	グローバル化の波にのれ! ～北海道経済の可能性と課題～
第7回 再放送 11月14日(土) 11月20日(金)	北翔大学 稲田 尚史 教授 村瀬嘉代子 教授	こころの健康のために ～北海道における心理臨床を考える～
第8回 再放送 11月21日(土) 11月27日(金)	北海道情報大学 西平 順 教授	北海道ブランドの健康食品 ～動き出したさっぽろバイオクラスター構想～

視聴覚センターからのお知らせ

◆視聴覚教材を借りるには?

視聴覚センターでは、一般視聴覚教材(16mmフィルム、VHSビデオ、DVDなど団体を対象に)とエルネット「オープンカレッジ」録画教材(VHSビデオを団体個人を対象)に無料で貸し出しています。送料は借りる側の負担です。

1回の貸し出しは、教材5本までで借用期間は2週間です。(送付期日を除く)

◆試写室の利用について

視聴覚センターでは、「試写室」を利用した学習をすることができます。

利用は、一般視聴覚教材は団体のみが対象で、エルネットは個人でも利用できます。

利用時間は、午前9時から午後5時まで。

◆試写室における視聴覚教材の利用は、特に企業における社員研修等に有効です。

◆学習機会を主催する機関団体におかれましては、視聴覚教材を活用した講座等を開設し連携講座として道民に学習機会を提供することを期待します。

◆詳しいことは、下記にお問い合わせください。

道民カレッジ事務局 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 9階
TEL 011-204-5780 FAX 011-281-6664
ホームページ <http://www.hsgk.jp/college>
E-メール college@hsgk.jp

平成21年度「ほっかいどう学」出前講座の開催

「ほっかいどう学」出前講座は、道民カレッジで学んだ知識や技術を具体的に地域づくりの実践に結びつけていくプロセスを体験的に学ぶことをねらいとして実施します。

参加者がそれぞれの「まち」の地域課題や生活課題について積極的に発言するなど主体的に参加することが望まれます。

回	実施日	開催地・会場	テーマ	問い合わせ
1	H21・6・9	せたな町 町民ふれあいプラザ	利別川をとおして地域住民の郷土愛を醸成	0137-84-5111 (町教委)
2	H21・8・22	伊達市 伊達市防災センター	世界遺産候補縄文遺跡群を学ぶ	0142-21-5050 (文化課)
3	H21・9・10,11	網走市 オホーツク文化交流センター	ボランティアに役立つカラーコーディネート	0152-43-3705 (市教委)
4	H21・9・26	釧路町 遠矢コミュニティーセンター	自分の町の宝を掘り起こそう	0154-62-2111 (町教委)
5	H21・9・26	幕別町 白銀台スキー場他	森林浴・日光浴・温泉入浴と植樹の集い	0155-54-6605 (農林課)
6	H21・10・6	羽幌町 羽幌町中央公民館	シニア世代の地域づくり～ボランティア～	0164-62-5880 (町教委)
7	H21・10・25	根室市 春国岱原生野鳥公園他	ねむろの自然の魅力を再発見	0153-24-3188 (公民館)
8	H21・10	月形町 月形町交流センター	まちづくりに必要なコミュニケーションとは	0126-53-2322 (産業課)
9	H21・11・11	音更町 音更町文化センター	介護の未来を考える	0155-42-4099 (町教委)
10	H21・11	中頓別町 中頓別町民センター	食と健康～生活習慣病の予防～	01634-6-1111 (町教委)
11	H22・2	奈井江町 奈井江町文化ホール	健康と教育と大学の連携によるまちづくり	0125-65-5381 (町教委)
12	H22・2	鹿部町 鹿部中央公民館	温泉活用のまちづくり	01372-7-3124 (町教委)

◎参加申込は、それぞれの市町村に直接申し込みます。

道民カレッジ連携講座《指定講座》のご案内

『ほっかいどう学』かでの講座 —— テーマ:「生きがいは心と体の健康から」

回	期日	講師	テーマ
1	9月14日(月)	北海道医療大学歯学部 教授 千葉 逸朗氏	「あっ！驚く歯の話」～一生自分の歯で噛むためには～
2	9月24日(木)	株式会社笑顔塾 代表取締役 小菅美恵子氏	「笑顔の効用」～笑顔は最高の教養です～
3	10月13日(火)	しょうがい予防研究所 理学療養士 平田 光司氏	「手軽な運動で関節の痛みを解消」～運動で痛みを予防し、痛みを改善する～
4	10月20日(火)	PPK研究所 所長 佐藤 光男氏	「ピンピンコロリ運動でメタボ解消」～体づくり法・精神安定法・音楽療法など～
5	11月9日(月)	北海道文教大学人間科学科 教授 侘美 靖氏	「マイペースの健康づくり」～頑張らないスポーツのすすめ～
6	11月24日(火)	札幌交響楽団 コンサートマスター 大平まゆみ氏	「音と気」～生の音楽(バイオリン演奏)と気～
7	12月7日(月)	レインボーハーブ・アロマスクール 坂戸 洋子氏	「ハーブと健康」～寒い冬を元気に過ごすためのハーバルライフ～
8	12月15日(火)	(財)北海道開発協会 主任研究員 草刈 健氏	「林がもっている色々な意味とちから」～ある里山の手入れで学んだこと～
9	1月16日(土)	医療法人財団夕張希望の社 理事長 村上 智彦氏	「地域医療」～明日からできる予防医療～
10	1月25日(月)	東海大学 副学長 西村 弘行氏	「機能性食品と予防医療」～食生活で美容と健康を維持～

●会場 かでの2・7 520研修室(5階)

●時間 13:30～15:30

●申込み・問い合わせ先

(財)北海道生涯学習協会に電話、FAX、はがき等で申し込んでください。

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7(9階)

TEL 011-204-5780 FAX 011-281-6664

Eメール college@hsgk.jp

新規 道民カレッジ称号取得者一覧

(平成21年3月12日～平成21年8月6日)

(敬称略)

● 学長奨励賞 (2000単位取得) ●

豊田カヨ子 (札幌市)

● 学長奨励賞 (1000単位取得) ●

鈴木 久美 (札幌市)

深畑 勝広 (札幌市)

● 博士 (300単位取得) ●

傳寶 博愛 (札幌市)

梅田 邦子 (江別市)

田村 恒夫 (釧路町)

佐藤 文彦 (帯広市)

柿倉桂三郎 (北見市)

松村 繁男 (札幌市)

平川 省三 (滝川市)

丸川 和宏 (当別町)

斎藤 和男 (札幌市)

● 修士 (200単位取得) ●

北川 嘉子 (札幌市)

傳寶 博愛 (札幌市)

大崎喜代志 (遠軽町)

梅田 邦子 (江別市)

久保田法順 (札幌市)

田中 豊實 (音更町)

鈴木 昭夫 (江別市)

三木 航一 (札幌市)

由田 笑子 (札幌市)

大塚 盛二 (札幌市)

石岡 六美 (鹿部町)

三浦アイ子 (札幌市)

● 学士 (100単位取得) ●

小敷澤幸子 (北広島市)

西村 博伸 (札幌市)

傳寶 博愛 (札幌市)

梅田 邦子 (江別市)

久保田法順 (札幌市)

佐藤 文彦 (帯広市)

松井 英成 (帯広市)

松井 絹子 (帯広市)

大方 英雄 (旭川市)

松田 幸雄 (帯広市)

鈴木 昭夫 (江別市)

前田 昭宏 (札幌市)

熊谷 ゆき (札幌市)

安藤 明美 (札幌市)

鈴木 努 (上富良野町)

藤原 忠 (江別市)

三木 航一 (札幌市)

石岡由利子 (鹿部町)

柿倉桂三郎 (北見市)

佐藤 晴子 (士別市)

由田 笑子 (札幌市)

山田 芳二 (札幌市)

大森 教二 (旭川市)

安達 孝夫 (札幌市)

大塚 盛二 (札幌市)

秋元 博子 (札幌市)

橋詰 正和 (札幌市)

鳴海 雄介 (札幌市)

最近の事業から



出前講座 (羽幌町)



出前講座 (釧路町)



情報交流広場を見学する小学生



称号取得者等対象セミナー

カレッジだより Vol.16

平成21年8月発行

編集・発行 道民カレッジ事務局

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7ビル9階

TEL(011)204-5780 FAX(011)281-6664

URL <http://www.hsgk.jp/college/> Eメール college@hsgk.jp

